



## 「シラトリキュレット」の開発経緯 ～不良肉芽の徹底搔爬の実現～

静岡県 白鳥歯科インプラントセンター 白鳥 清人

歯科インプラント治療は、抜歯から始まる。一部の先天性歯牙欠損を除けば、かつてどこかで抜歯された部位にインプラント治療はおこなわれるのだが、この抜歯の手技によって、インプラント治療の難易度、成功率、審美性が大きく変わる。いかに骨を損傷させずに抜歯をおこなうかはさることながら、更に重要なことは、いかに不良肉芽を残さず軟組織を傷つけずに抜歯処置をおこなうかである。抜歯時の不良肉芽の残存は、良好な骨組織と軟組織の治癒の妨げとなる。昨今、インプラントの治療では、抜歯即時埋入、リッジプリザベーションなどの術式も有効な治療方法として報告されているが、ここでも、重要なことは、抜歯窩をいかにきれいにするか、つまり確実な不良肉芽の除去であると筆者は考える。この抜歯時の徹底搔爬は学生時から基本中の基本と教えられてきた。しかし、実際のその方法は、確立されておらず、ただ闇雲に、時間をかけて「搔爬」すればいいというものではない。

筆者の抜歯時の不良肉芽の除去方法を図1に示し、その臨床例が図2である。そして、リッジプリザベーションの臨床例を図3に示す。

搔爬を鋭匙のみで搔き上げるように使うと、健康な口腔粘膜部分と感染肉芽の境界部はきれいに切離することが困難であり、また、その肉芽を一塊として取り出すことは難しい。さらに、肉芽をむやみやたらに搔爬することは、抜歯窩に肉芽を残存させてしまうことがある。よって、健康な口腔粘膜部分と感染肉芽の境界部は、鋭利なメスで切離し、骨面からの肉芽の剥離は、鋭匙の背面を使って骨面を感じながら押す操作で丁寧におこなう。このとき、従来の鋭匙では、先端が同軸上にないため、骨面を感じる事が難しく、背面で押して肉芽を剥離しようとすると、十分な力、かつ、繊細な力が先端にかけにくい。そのため代用として筆者は、先端の小さな骨膜剥離子を使っていたが、屈曲していないこの骨膜剥離子では、臼歯部の場合に深部までの到達が困難であった。このため、ネック部の屈曲した骨膜剥離子の必要性から「シラトリキュレット」の開発に至った。

開発のポイントは、①先端位置を把持部軸延長上へ設定、②力を入れやすいための把持部径(φ9.5mm)、③臼歯や深い抜歯窩にも対応するシャンク長、④バランスの良い全長、とした。これらが相まって、力が入れやすく、骨面を感じやすい操作性の高い外科用キュレットが完成した。

押して使う、把持部と同軸に先端があるこの「シラトリキュレット」は、抜歯時の不良肉芽の完全除去を容易にするであろう。

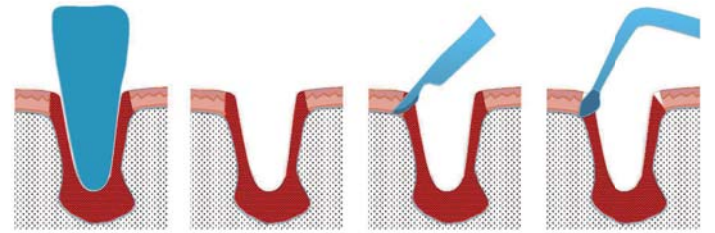


図1-1 歯牙の周囲と根尖部に肉芽があり保存不可能な状態を示す。  
図1-2  
図1-3 健康な口腔粘膜部分と感染肉芽の境界部は、鋭利なメスで切離す。  
図1-4 切離した上部から鋭匙で不良肉芽を搔爬していく。

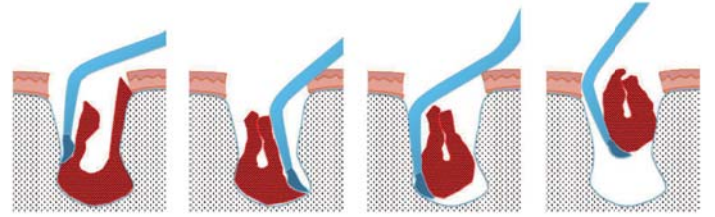


図1-5 抜歯窩内全周にわたって肉芽の剥離をおこなう。  
図1-6 このとき、重要なことは、鋭匙の刃の部分背面から骨に当てる、押す操作で肉芽の剥離をおこなう。  
図1-7 十分な剥離ができてから、一塊として肉芽を取り出す。  
図1-8

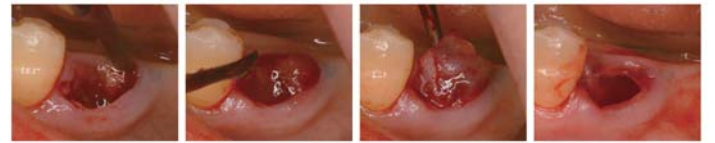


図2-1 健康な口腔粘膜部分と感染肉芽の切離は、メス(15c)でおこなう。  
図2-2 シラトリキュレットの背面で、押しながら、骨から肉芽を剥離する。  
図2-3 一塊で不良肉芽が除去された。  
図2-4 健康な口腔粘膜部分を傷つけずに、不良肉芽の完全除去ができた。



図3-1 左上第一大臼歯と第二大臼歯根尖部に拇指頭大の囊胞があり抜歯を診断。  
図3-2 除去された拇指頭大の囊胞。

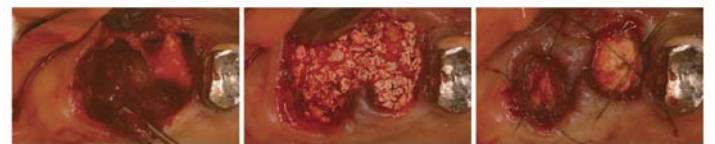


図3-3 不良肉芽は、かなり深部まで存在していたが、シラトリキュレットによって一塊として除去できた。  
図3-4 骨欠損部に骨補填材を理想的な骨レベルまで填塞。  
図3-5 垂直的な歯肉レベルにコラーゲンを置いて脱落ないように縫合糸で固定。

# シラトリキュレット

SHIRATORI Curette

白鳥先生考案・監修の新型外科キュレット。先端刃部がハンドル軸延長線上に位置しており、力をかけやすい。操作性が高く、不良肉芽の搔爬を容易にする。

販売開始

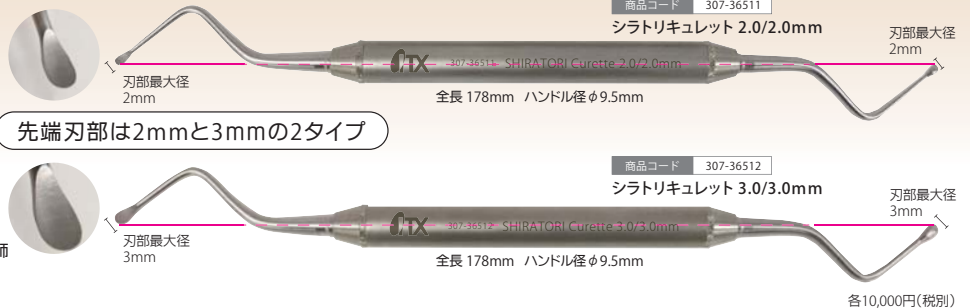
届出番号: 13B1X00053Y00009

開発協力



白鳥 清人 先生

白鳥歯科インプラントセンター院長  
東京歯科大学卒業  
日本口腔インプラント学会専門医  
日本歯周病学会会員、日本顎咬合学会会員  
昭和大学口腔疾患制御外科学兼任講師  
九州大学大学院口腔機能修復学講座非常勤講師  
デンタルコンセプト 21 理事、OJ 常任理事  
EAO/AO/IPA アクティブメンバー



先端刃部は2mmと3mmの2タイプ

商品コード 307-36511

シラトリキュレット 2.0/2.0mm

全長 178mm ハンドル径φ9.5mm

刃部最大径 2mm

商品コード 307-36512

シラトリキュレット 3.0/3.0mm

全長 178mm ハンドル径φ9.5mm

刃部最大径 3mm

各10,000円(税別)